

インターネットで講義資料を探るテクニック！

検索サイト：グーグル (<http://www.google.co.jp/>) の活用法

高大連携特別講義は高校の学習レベルを超える内容を含んでいます。講義を受けるに当たって事前の予習が講義を聞くときの理解の助けとなります。講義のための教科書はありませんので、インターネットが唯一かつ重要な情報源となります。インターネットは情報の宝庫ですが、欲しい情報を探し出すには少しばかりのテクニックが必要です。情報の洪水の中から宝物を探し出すテクニックとして、「検索」という方法がとられます。現在のインターネットでは、検索システムのほとんどが Google という会社のものです。ヤフー、グー、インフォシークなど、ほとんどのポータルサイトの検索欄は Google につながっています。Googleの助けを借りてインターネットの膨大な資料の中から必要な資料を探し出すことができるのです。

「高大連携」について、Googleで実際に検索してみると、何が出てくる？

Google検索を紙上で試してみましょう。最初に、インターネットエクスプローラ(以降 IE とする)を起動します。次に、IEの URL 欄に <http://www.google.co.jp/> と入力し、リターンを押します。しばらくすると、検索サイト Google につながり、右図のGoogleのトップページが画面に表示されます。



トップページの中央にある入力欄が、検索キーワードの入力欄で

す。探したいホームページに関する語句(キーワード)を入れ、リターンを押すと、Googleが全世界のホームページからキーワードに関するホームページをリストアップしてくれます。

検索でリストアップされた情報が多すぎて、見つけ出すことが困難！

→ 適切な「複数キーワード」が検索の能率を飛躍的に高めるのだ

例えば、「高大連携」と入れて検索を実行した場合、たくさんのホームページが探し出されてきます。膨大な数の「高大連携」がリストアップされますが、多すぎて、どれを見て良いのか分からないし、全てを1つずつ調べてゆくのも大変です。能率よく探し出すために、複数のキーワードを使うのです。情

報に絞り込みをかけて、必要な情報を選別します。

「高大連携」、「神戸高校」を半角スペースを挟んでキーワード欄に入れると、「高大連携」、「神戸高校」の2つのキーワードが同時に含まれるホームページがリストアップされます。このリストに、「高大連携通信」を所蔵している筆者のホームページが探し出されてきます。

どのような情報も上に示した手順に従うだけで情報を簡単に見つけ出すことができます。慣れてくると、欲しい情報に関する「キーワード」が頭に浮かんでくるようになります。新聞、TVニュースなどにキーワードのヒントが隠されています。社会人として、日本人として「常識」をどこまで持っているかでキーワードを選ぶ能力に反映されてくるのです。次にキーワードの一例を挙げてみましょう。

「農薬を考える」→無農薬野菜、有機野菜、残留農薬、ポストハーベスト、生物農薬など。

「抗生物質と耐性菌」→細菌感染症、抗生物質、耐性菌、MRSAなど。

「動物の生体防御の成り立ち」→免疫、抗原、抗体、拒絶反応など。

「船を操る仕組み」→操船技術、船舶エンジン、スクリュー、舵など。

「科学の目でみた身の回りの包装材料」→ペットボトル、発泡スチロール、緩衝材、ダンボール

.....

思いつくキーワードで何でも良いので一度探してみてもいいでしょうか？ インターネットを使いこなすことはこれからの社会生活の重要な武器となります。この機会に、Google検索の技をマスターしておくべきなのかもしれません。

講義担当の先生の情報 Google で実際に検索してみると何が出てくる？

このような検索のほかに、間接的な検索方法もあります。担当する講師の先生固有の情報を見つけてそこから資料を探し出す方法です。

人文科学通論の1日目最初の講義の場合、文学部の菱川 英一先生担当です。講師の先生の情報を調べてみると講義の情報が得られるかもしれません。このときに使うキーワードは「神戸大学」、「文学部」、「菱川英一」の3つの単語を半角スペースで並べて検索キーワード欄に入力します。このように所属がはっきりしている場合は、すぐにホームページが見つかります。

講義担当の先生の専門分野、研究テーマなど、専門的な内容の情報が簡単に入手できます。専門的な内容の中に先生のメルアドも記載されています（学部、学科などの所属部署のホームページにあります）。直接メールを出して質問などを送ることが出来ます（返事が返って来るとは限りませんが、講義内容に疑問が生じた場合メールで質問するのもカッコいいかも）。以上のように、インターネットをうまく使うと必要な（必要以上の）情報が簡単に入手できます。 文責（志）

夏休み中の「連携通信」はインターネット上で全て公開します。下記のサイトにアクセスしてください。

※ 高大連携に関する最新の情報を掲載しています。本年度予定の高大連携講義の日程、内容のほか、「連携通信」最新号や、過去2年分（2002、2003年度分）の「連携通信」全既刊分、講義内容の詳細が <http://tachiro.hp.infoseek.co.jp/> にあります。また、Yahoo や Google の検索サイトで キーワード欄に「物理の小道」を入力、検索すると、リンクからも行けます。